

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成30年11月7日
【事業年度】	第54期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）
【会社名】	ホクト株式会社
【英訳名】	HOKUTO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水野 雅義
【本店の所在の場所】	長野県長野市南堀138番地1
【電話番号】	026（243）3111（代表）
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 高藤 富夫
【最寄りの連絡場所】	長野県長野市南堀138番地1
【電話番号】	026（259）5955
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 高藤 富夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年6月23日に提出いたしました第54期（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(セグメント関係)

セグメント情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント関係)

【セグメント情報】

(訂正前)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	国内きのこ事業	海外きのこ事業	加工品事業	化成品事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	41,019	4,451	6,115	9,400	60,987	-	60,987
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11	-	-	589	600	600	-
計	41,031	4,451	6,115	9,989	61,588	600	60,987
セグメント利益又は損失 ()	4,196	142	628	106	4,789	1,360	3,428
セグメント資産	62,887	11,844	4,251	4,494	83,476	-	83,476
セグメント負債	24,629	4,246	1,422	3,296	33,595	-	33,595
その他の項目							
減価償却費	4,071	1,114	79	79	5,345	-	5,345
のれんの償却額	-	-	129	-	129	-	129
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	9,894	54	85	129	10,164	-	10,164

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額 1,360百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,428百万円およびセグメント間取引消去68百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成28年4月1日 至平成29年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内きのこ事業	海外きのこ事業	加工品事業	化成品事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	42,296	4,512	7,064	9,245	63,119	-	63,119
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9	-	-	1,026	1,036	1,036	-
計	42,305	4,512	7,064	10,272	64,155	1,036	63,119
セグメント利益又は損失（ ）	4,365	178	736	58	5,222	1,792	3,430
セグメント資産	71,038	11,665	4,407	7,627	94,738	-	94,738
セグメント負債	35,231	3,157	1,493	3,118	43,001	-	43,001
その他の項目							
減価償却費	4,949	846	84	310	6,191	-	6,191
のれんの償却額	-	-	129	-	129	-	129
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	10,357	192	98	3,750	14,398	-	14,398

(注) 1 . セグメント利益又は損失の調整額 1,792百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,809百万円およびセグメント間取引消去17百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 . セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

(省略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内きのこ事業	海外きのこ事業	加工品事業	化成品事業			
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	41,019	4,451	6,115	9,400	60,987	-	60,987
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11	-	-	589	600	600	-
計	41,031	4,451	6,115	9,989	61,588	600	60,987
セグメント利益又は損失()	<u>4,758</u>	<u>317</u>	<u>288</u>	106	<u>4,835</u>	<u>1,407</u>	3,428
セグメント資産	62,887	11,844	4,251	4,494	83,476	-	83,476
セグメント負債	24,629	4,246	1,422	3,296	33,595	-	33,595
その他の項目							
減価償却費	4,071	1,114	79	79	5,345	-	5,345
のれんの償却額	-	-	129	-	129	-	129
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	9,894	54	85	129	10,164	-	10,164

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 1,407百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,428百万円およびセグメント間取引消去21百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自平成28年4月1日 至平成29年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	国内きのこ事業	海外きのこ事業	加工品事業	化成品事業			
売上高							
（1）外部顧客への売上高	42,296	4,512	7,064	9,245	63,119	-	63,119
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	9	-	-	1,026	1,036	1,036	-
計	42,305	4,512	7,064	10,272	64,155	1,036	63,119
セグメント利益又は損失（ ）	4,980	38	376	58	5,259	1,829	3,430
セグメント資産	71,038	11,665	4,407	7,627	94,738	-	94,738
セグメント負債	35,231	3,157	1,493	3,118	43,001	-	43,001
その他の項目							
減価償却費	4,949	846	84	310	6,191	-	6,191
のれんの償却額	-	-	129	-	129	-	129
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	10,357	192	98	3,750	14,398	-	14,398

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額 1,829百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 1,809百万円およびセグメント間取引消去 19百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。